

41. 佐賀県

A. 人口（2010年）男女計	846,146人
男性	398,787人
女性	447,359人
B. 75歳以上人口の伸び率（2010年～2030年）	135%（29番目の伸び率）
C. 在宅死亡率（2010年）	8.0%（1番目に低い）

I. 死亡率^{*1} [2010年]

I-1 がん死亡率

男女計	87.9（ワースト10）
男性	116.7（ワースト9）
女性	63.5（ワースト13）

I-2 がん死亡改善率 ※2006年～2010年の改善率

男女計	7.7%（ワースト33）
男性	8.7%（ワースト27）
女性	7.8%（ワースト39）

I-3 がん部位別死亡率（胃）

男女計	11.0（ワースト31）
男性	16.5（ワースト31）
女性	6.3（ワースト29）

I-4 がん部位別死亡率（大腸）

男女計	8.2（ワースト47）
男性	11.3（ワースト43）
女性	5.4（ワースト46）

I-5 がん部位別死亡率（肺）

男女計	15.1（ワースト17）
男性	24.9（ワースト12）
女性	6.7（ワースト25）

I-6 がん部位別死亡率（肝臓）

男女計	10.3（ワースト5）
男性	16.7（ワースト7）
女性	4.7（ワースト2）

I-7 がん部位別死亡率（乳房）

女性	12.5（ワースト3）
----	-------------

II. がん検診受診率、喫煙率 [2010年]

II-1 検診受診率（胃がん）^{*2}

男女計	32.7%（ワースト34）
男性	35.6%（ワースト27）
女性	30.1%（ワースト34）

II-2 検診受診率（肺がん）^{*2}

男女計	25.9%（ワースト25）
男性	27.3%（ワースト24）
女性	24.7%（ワースト26）

II-3 検診受診率（大腸がん）^{*2}

男女計	24.5%（ワースト22）
男性	27.3%（ワースト21）
女性	22.0%（ワースト20）

II-4 検診受診率（乳がん）^{*2}

女性	23.2%（ワースト18）
----	---------------

II-5 検診受診率（子宮がん）^{*3}

女性	25.5%（ワースト27）
----	---------------

II-6 喫煙率

男女計	21.3%（ワースト17）
男性	34.7%（ワースト12）
女性	7.7%（ワースト35）

III. がんの医療資源 [2012年6月現在]

III-1 がん治療認定医数 ^{*4}	73.3人（ワースト15）
III-2 がん薬物療法専門医数 ^{*4}	9.5人（ワースト44）
III-3 放射線治療認定医数 ^{*4}	3.5人（ワースト12）
III-4 放射線治療認定技師数 ^{*4}	0.0人（ワースト1）
III-5 がん看護の専門看護師数 ^{*4}	0.0人（ワースト1）
III-6 がん化学療法看護の認定看護師数 ^{*4}	4.7人（ワースト7）

^{*1} 75歳未満、年齢調整、人口10万対、^{*2} 40歳以上、^{*3} 20歳以上、^{*4} 人口100万人あたり

Ⅲ-7	がん放射線療法看護の認定看護師数 ⁴	0.0 人 (ワースト 1)
Ⅲ-8	緩和ケアの認定看護師数 ⁴	5.9 人 (ワースト 11)
Ⅲ-9	がん性疼痛看護の認定看護師数 ⁴	3.6 人 (ワースト 23)
Ⅲ-10	訪問看護の認定看護師数 ⁴	2.4 人 (ワースト 40)
Ⅲ-11	ホスピス病床数 ⁴	62.6 病床 (ワースト 41)
Ⅲ-12	がん診療連携拠点病院数 (内訳) 都道府県がん診療連携拠点病院：1 施設、地域がん診療連携拠点病院：3 施設	4 施設

IV. 都道府県庁におけるがん対策の体制についての情報 [2012 年 7 月現在]

※該当するものに「○」をつけています。各項目の()内には、全 47 県中、「○」と回答のあった都道府県の数を記載しています。

<組織>

IV-1	がん対策の専門部署がある (20/47 県)	○	IV-2	がん対策に関する専門ウェブサイト (コーナー) がある (35/47 県)	-
------	------------------------	---	------	---------------------------------------	---

<条例>

IV-3	がん対策推進条例が制定されている (19/47 県)	-	IV-4	がん対策推進条例制定に向けた動きがある (9/47 県)	○
IV-5	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 執行部発議である (4/47 県)	○	IV-6	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 議員発議である (17/47 県)	-

<計画など>

IV-7	県がん対策推進計画の中間評価がなされている (18/47 県)	-	IV-8	平成 24 年度中(次期)県がん対策推進計画を策定する予定がある (47/47 県)	○
IV-9	次期県がん対策推進計画のアクションプランの策定が予定されている (15/47 県)	-	IV-10	県がん対策に関する年次報告書的な資料が作成され、公開されている (10/47 県)	-
IV-11	がん対策全般に関する年次イベントとしての行事を開催している (17/47 県)	-	IV-12	県のがんの現況に関して、県による独自の調査 (患者満足度調査を除く) を行っている (25/47 県)	○
IV-13	県のがんの現況に関して、県による独自の患者満足度調査を行っている (8/47 県)	-			

<予算>

IV-14	県民のがん対策に関する意見を収集するプロセスがある (21/47 県)	-	IV-15	県民の次年度がん予算に関する意見を収集するプロセスがある (8/47 県)	-
IV-16	がん予算の内容や評価に関して、ウェブなどで県民に情報公開している (15/47 県)	-			

<県議会>

IV-17	がん対策に関する超党派・超会派の議員連盟がある (7/47 県)	-
-------	----------------------------------	---

<患者支援と患者による活動>

IV-18	県予算による統括相談支援センターを設置している (9/47 県)	-	IV-19	都道府県のウェブサイトや冊子によって患者団体に関する情報提供などの案内を行っている (24/47 県)	○
IV-20	患者サロン、勉強会などを支援する仕組みや予算がある (27/47 県)	○			

<協議会など>

IV-21	がん対策の専門部署名 『健康増進課がん対策推進担当』	
IV-22	がん対策推進協議会の開催回数 (2011 年度、平均 1.3 回)・・・	1 回
IV-23	がん対策推進協議会の開催予定回数 (2012 年度、平均 3.0 回)・・・	2 回
IV-24	がん診療連携協議会の開催回数 (2011 年度、平均 1.7 回)・・・	1 回
IV-25	がん対策推進協議会の患者関係委員数 (平均 2.3 人)	2 人 (委員総数 17 人)

42. 長崎県

A. 人口 (2010年) 男女計	1,420,166 人
男性	663,130 人
女性	757,036 人
B. 75歳以上人口の伸び率 (2010年～2030年)	134% (31番目の伸び率)
C. 在宅死亡率 (2010年)	9.0% (7番目に低い)

I. 死亡率^{*1}[2010年]

I-1 がん死亡率

男女計	88.3 (ワースト 9)
男性	113.1 (ワースト 14)
女性	67.4 (ワースト 3)

I-2 がん死亡改善率 ※2006年～2010年の改善率

男女計	5.3% (ワースト 19)
男性	9.2% (ワースト 33)
女性	-0.9% (ワースト 11)

I-3 がん部位別死亡率 (胃)

男女計	11.5 (ワースト 24)
男性	17.5 (ワースト 19)
女性	6.4 (ワースト 27)

I-4 がん部位別死亡率 (大腸)

男女計	9.9 (ワースト 30)
男性	12.7 (ワースト 29)
女性	7.4 (ワースト 25)

I-5 がん部位別死亡率 (肺)

男女計	15.4 (ワースト 9)
男性	23.4 (ワースト 20)
女性	8.5 (ワースト 2)

I-6 がん部位別死亡率 (肝臓)

男女計	8.5 (ワースト 15)
男性	13.6 (ワースト 16)
女性	4.0 (ワースト 12)

I-7 がん部位別死亡率 (乳房)

女性	10.6 (ワースト 22)
----	----------------

II. がん検診受診率、喫煙率 [2010年]

II-1 検診受診率 (胃がん) ^{*2}

男女計	25.3% (ワースト 3)
男性	29.8% (ワースト 4)
女性	21.9% (ワースト 4)

II-2 検診受診率 (肺がん) ^{*2}

男女計	20.7% (ワースト 11)
男性	22.3% (ワースト 12)
女性	19.1% (ワースト 12)

II-3 検診受診率 (大腸がん) ^{*2}

男女計	19.7% (ワースト 4)
男性	22.6% (ワースト 4)
女性	17.3% (ワースト 3)

II-4 検診受診率 (乳がん) ^{*2}

女性	21.0% (ワースト 7)
----	----------------

II-5 検診受診率 (子宮がん) ^{*3}

女性	21.8% (ワースト 8)
----	----------------

II-6 喫煙率

男女計	20.6% (ワースト 22)
男性	34.9% (ワースト 11)
女性	8.9% (ワースト 26)

III. がんの医療資源 [2012年6月現在]

III-1 がん治療認定医数 ^{*4}	97.2 人 (ワースト 32)
III-2 がん薬物療法専門医数 ^{*4}	3.5 人 (ワースト 11)
III-3 放射線治療認定医数 ^{*4}	3.5 人 (ワースト 11)
III-4 放射線治療認定技師数 ^{*4}	0.0 人 (ワースト 1)
III-5 がん看護の専門看護師数 ^{*4}	0.0 人 (ワースト 1)
III-6 がん化学療法看護の認定看護師数 ^{*4}	7.0 人 (ワースト 28)

^{*1} 75歳未満、年齢調整、人口10万対、^{*2} 40歳以上、^{*3} 20歳以上、^{*4} 人口100万人あたり

Ⅲ-7	がん放射線療法看護の認定看護師数 ⁴	0.7人 (ワースト 34)
Ⅲ-8	緩和ケアの認定看護師数 ⁴	16.9人 (ワースト 46)
Ⅲ-9	がん性疼痛看護の認定看護師数 ⁴	4.2人 (ワースト 31)
Ⅲ-10	訪問看護の認定看護師数 ⁴	2.1人 (ワースト 34)
Ⅲ-11	ホスピス病床数 ⁴	45.1病床 (ワースト 32)
Ⅲ-12	がん診療連携拠点病院数 (内訳) 都道府県がん診療連携拠点病院：1施設、地域がん診療連携拠点病院：5施設	6施設

IV. 都道府県庁におけるがん対策の体制についての情報 [2012年7月現在]

※該当するものに「○」をつけています。各項目の()内には、全47県中、「○」と回答のあった都道府県の数を記載しています。

<組織>

IV-1	がん対策の専門部署がある (20/47 県)	○	IV-2	がん対策に関する専門ウェブサイト (コーナー) がある (35/47 県)	○
------	------------------------	---	------	---------------------------------------	---

<条例>

IV-3	がん対策推進条例が制定されている (19/47 県)	○	IV-4	がん対策推進条例制定に向けた動きがある (9/47 県)	-
IV-5	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 執行部発議である (4/47 県)	-	IV-6	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 議員発議である (17/47 県)	○

<計画など>

IV-7	県がん対策推進計画の中間評価がなされている (18/47 県)	-	IV-8	平成24年度中に次期県がん対策推進計画を策定する予定がある (47/47 県)	○
IV-9	次期県がん対策推進計画のアクションプランの策定が予定されている (15/47 県)	○	IV-10	県がん対策に関する年次報告書的な資料が作成され、公開されている (10/47 県)	-
IV-11	がん対策全般に関する年次イベントとしての行事を開催している (17/47 県)	○	IV-12	県のがんの現況に関して、県による独自の調査 (患者満足度調査を除く) を行っている (25/47 県)	-
IV-13	県のがんの現況に関して、県による独自の患者満足度調査を行っている (8/47 県)	○			

<予算>

IV-14	県民のがん対策に関する意見を収集するプロセスがある (21/47 県)	-	IV-15	県民の次年度がん予算に関する意見を収集するプロセスがある (8/47 県)	-
IV-16	がん予算の内容や評価に関して、ウェブなどで県民に情報公開している (15/47 県)	-			

<県議会>

IV-17	がん対策に関する超党派・超会派の議員連盟がある (7/47 県)	-
-------	----------------------------------	---

<患者支援と患者による活動>

IV-18	県の予算による統括相談支援センターを設置している (9/47 県)	-	IV-19	都道府県のウェブサイトや冊子によって患者団体に関する情報提供などの案内を行っている (24/47 県)	○
IV-20	患者サロン、勉強会などを支援する仕組みや予算がある (27/47 県)	-			

<協議会など>

IV-21	がん対策の専門部署名 『 保健医療対策協議会がん対策部会 』	
IV-22	がん対策推進協議会の開催回数 (2011年度、平均1.3回)・・・	0回
IV-23	がん対策推進協議会の開催予定回数 (2012年度、平均3.0回)・・・	4回
IV-24	がん診療連携協議会の開催回数 (2011年度、平均1.7回)・・・	1回
IV-25	がん対策推進協議会の患者関係委員数 (平均2.3人)	1人 (委員総数13人)

43. 熊本県

A. 人口（2010年）男女計	1,809,626人
男性	850,748人
女性	958,878人
B. 75歳以上人口の伸び率（2010年～2030年）	133%（34番目の伸び率）
C. 在宅死亡率（2010年）	8.6%（2番目に低い）

I. 死亡率^{*1} [2010年]

I-1 がん死亡率

男女計	79.3（ワースト40）
男性	100.3（ワースト43）
女性	61.2（ワースト24）

I-2 がん死亡改善率 ※2006年～2010年の改善率

男女計	3.4%（ワースト11）
男性	7.8%（ワースト22）
女性	-1.9%（ワースト7）

I-3 がん部位別死亡率（胃）

男女計	7.8（ワースト46）
男性	10.9（ワースト46）
女性	5.1（ワースト43）

I-4 がん部位別死亡率（大腸）

男女計	9.0（ワースト41）
男性	11.4（ワースト41）
女性	6.9（ワースト31）

I-5 がん部位別死亡率（肺）

男女計	14.3（ワースト29）
男性	22.4（ワースト33）
女性	7.4（ワースト11）

I-6 がん部位別死亡率（肝臓）

男女計	9.2（ワースト11）
男性	14.6（ワースト10）
女性	4.2（ワースト9）

I-7 がん部位別死亡率（乳房）

女性	10.4（ワースト24）
----	--------------

II. がん検診受診率、喫煙率 [2010年]

II-1 検診受診率（胃がん）^{*2}

男女計	36.1%（ワースト41）
男性	40.1%（ワースト41）
女性	33.0%（ワースト40）

II-2 検診受診率（肺がん）^{*2}

男女計	29.0%（ワースト40）
男性	30.0%（ワースト37）
女性	28.3%（ワースト42）

II-3 検診受診率（大腸がん）^{*2}

男女計	28.3%（ワースト40）
男性	31.0%（ワースト40）
女性	26.1%（ワースト37）

II-4 検診受診率（乳がん）^{*2}

女性	31.6%（ワースト44）
----	---------------

II-5 検診受診率（子宮がん）^{*3}

女性	29.5%（ワースト44）
----	---------------

II-6 喫煙率

男女計	19.7%（ワースト32）
男性	32.8%（ワースト26）
女性	8.6%（ワースト27）

III. がんの医療資源 [2012年6月現在]

III-1 がん治療認定医数 ^{*4}	115.5人（ワースト40）
III-2 がん薬物療法専門医数 ^{*4}	3.3人（ワースト10）
III-3 放射線治療認定医数 ^{*4}	4.4人（ワースト24）
III-4 放射線治療認定技師数 ^{*4}	0.0人（ワースト1）
III-5 がん看護の専門看護師数 ^{*4}	1.7人（ワースト20）
III-6 がん化学療法看護の認定看護師数 ^{*4}	5.5人（ワースト14）

^{*1} 75歳未満、年齢調整、人口10万対、^{*2} 40歳以上、^{*3} 20歳以上、^{*4} 人口100万人あたり

Ⅲ-7	がん放射線療法看護の認定看護師数 ⁴	1.1 人 (ワースト 42)
Ⅲ-8	緩和ケアの認定看護師数 ⁴	9.4 人 (ワースト 29)
Ⅲ-9	がん性疼痛看護の認定看護師数 ⁴	4.4 人 (ワースト 35)
Ⅲ-10	訪問看護の認定看護師数 ⁴	1.7 人 (ワースト 25)
Ⅲ-11	ホスピス病床数 ⁴	66.3 病床 (ワースト 42)
Ⅲ-12	がん診療連携拠点病院数 (内訳) 都道府県がん診療連携拠点病院：1 施設、地域がん診療連携拠点病院：7 施設	8 施設

IV. 都道府県庁におけるがん対策の体制についての情報 [2012 年 7 月現在]

※該当するものに「○」をつけています。各項目の()内には、全 47 県中、「○」と回答のあった都道府県の数を記載しています。

<組織>

IV-1	がん対策の専門部署がある (20/47 県)	-	IV-2	がん対策に関する専門ウェブサイト (コーナー) がある (35/47 県)	-
------	------------------------	---	------	---------------------------------------	---

<条例>

IV-3	がん対策推進条例が制定されている (19/47 県)	-	IV-4	がん対策推進条例制定に向けた動きがある (9/47 県)	-
IV-5	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 執行部発議である (4/47 県)	-	IV-6	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 議員発議である (17/47 県)	-

<計画など>

IV-7	県がん対策推進計画の中間評価がなされている (18/47 県)	○	IV-8	平成 24 年度中(次期)県がん対策推進計画を策定する予定がある (47/47 県)	○
IV-9	次期県がん対策推進計画のアクションプランの策定が予定されている (15/47 県)	-	IV-10	県がん対策に関する年次報告書的な資料が作成され、公開されている (10/47 県)	-
IV-11	がん対策全般に関する年次イベントとしての行事を開催している (17/47 県)	○	IV-12	県のがんの現況に関して、県による独自の調査 (患者満足度調査を除く) を行っている (25/47 県)	-
IV-13	県のがんの現況に関して、県による独自の患者満足度調査を行っている (8/47 県)	-			

<予算>

IV-14	県民のがん対策に関する意見を収集するプロセスがある (21/47 県)	○	IV-15	県民の次年度がん予算に関する意見を収集するプロセスがある (8/47 県)	-
IV-16	がん予算の内容や評価に関して、ウェブなどで県民に情報公開している (15/47 県)	-			

<県議会>

IV-17	がん対策に関する超党派・超会派の議員連盟がある (7/47 県)	-
-------	----------------------------------	---

<患者支援と患者による活動>

IV-18	県の予算による統括相談支援センターを設置している (9/47 県)	-	IV-19	都道府県のウェブサイトや冊子によって患者団体に関する情報提供などの案内を行っている (24/47 県)	-
IV-20	患者サロン、勉強会などを支援する仕組みや予算がある (27/47 県)	○			

<協議会など>

IV-21	がん対策の専門部署名 『 (なし) 』	
IV-22	がん対策推進協議会の開催回数 (2011 年度、平均 1.3 回)・・・	0 回
IV-23	がん対策推進協議会の開催予定回数 (2012 年度、平均 3.0 回)・・・	1 回
IV-24	がん診療連携協議会の開催回数 (2011 年度、平均 1.7 回)・・・	0 回
IV-25	がん対策推進協議会の患者関係委員数 (平均 2.3 人)	3 人 (委員総数 18 人)

44. 大分県

A. 人口（2010年）男女計	1,187,599人
男性	561,248人
女性	626,351人
B. 75歳以上人口の伸び率（2010年～2030年）	135%（29番目の伸び率）
C. 在宅死亡率（2010年）	8.8%（5番目に低い）

I. 死亡率^{*1}〔2010年〕

I-1 がん死亡率

男女計	77.4（ワースト42）
男性	105.2（ワースト34）
女性	53.5（ワースト45）

I-2 がん死亡改善率 ※2006年～2010年の改善率

男女計	6.1%（ワースト22）
男性	1.6%（ワースト4）
女性	12.0%（ワースト46）

I-3 がん部位別死亡率（胃）

男女計	8.2（ワースト44）
男性	12.5（ワースト44）
女性	4.5（ワースト45）

I-4 がん部位別死亡率（大腸）

男女計	8.4（ワースト46）
男性	11.0（ワースト45）
女性	6.1（ワースト43）

I-5 がん部位別死亡率（肺）

男女計	14.0（ワースト36）
男性	22.9（ワースト29）
女性	6.3（ワースト31）

I-6 がん部位別死亡率（肝臓）

男女計	9.7（ワースト7）
男性	16.7（ワースト6）
女性	3.6（ワースト18）

I-7 がん部位別死亡率（乳房）

女性	9.0（ワースト40）
----	-------------

II. がん検診受診率、喫煙率〔2010年〕

II-1 検診受診率（胃がん）^{*2}

男女計	32.6%（ワースト30）
男性	35.6%（ワースト26）
女性	30.1%（ワースト33）

II-2 検診受診率（肺がん）^{*2}

男女計	23.6%（ワースト20）
男性	24.1%（ワースト17）
女性	23.1%（ワースト21）

II-3 検診受診率（大腸がん）^{*2}

男女計	25.7%（ワースト26）
男性	28.5%（ワースト28）
女性	23.4%（ワースト26）

II-4 検診受診率（乳がん）^{*2}

女性	28.5%（ワースト39）
----	---------------

II-5 検診受診率（子宮がん）^{*3}

女性	28.6%（ワースト42）
----	---------------

II-6 喫煙率

男女計	19.7%（ワースト30）
男性	32.0%（ワースト34）
女性	7.7%（ワースト38）

III. がんの医療資源〔2012年6月現在〕

III-1 がん治療認定医数 ^{*4}	74.9人（ワースト18）
III-2 がん薬物療法専門医数 ^{*4}	5.1人（ワースト25）
III-3 放射線治療認定医数 ^{*4}	5.1人（ワースト27）
III-4 放射線治療認定技師数 ^{*4}	0.8人（ワースト26）
III-5 がん看護の専門看護師数 ^{*4}	1.7人（ワースト21）
III-6 がん化学療法看護の認定看護師数 ^{*4}	10.9人（ワースト42）

^{*1} 75歳未満、年齢調整、人口10万対、^{*2} 40歳以上、^{*3} 20歳以上、^{*4} 人口100万人あたり

Ⅲ-7	がん放射線療法看護の認定看護師数 ⁴	0.8人 (ワースト 38)
Ⅲ-8	緩和ケアの認定看護師数 ⁴	10.9人 (ワースト 37)
Ⅲ-9	がん性疼痛看護の認定看護師数 ⁴	3.4人 (ワースト 20)
Ⅲ-10	訪問看護の認定看護師数 ⁴	10.1人 (ワースト 47)
Ⅲ-11	ホスピス病床数 ⁴	42.1病床 (ワースト 30)
Ⅲ-12	がん診療連携拠点病院数 (内訳) 都道府県がん診療連携拠点病院：1施設、地域がん診療連携拠点病院：6施設	7施設

IV. 都道府県庁におけるがん対策の体制についての情報 [2012年7月現在]

※該当するものに「○」をつけています。各項目の()内には、全47県中、「○」と回答のあった都道府県の数を記載しています。

<組織>

IV-1	がん対策の専門部署がある (20/47 県)	-	IV-2	がん対策に関する専門ウェブサイト (コーナー) がある (35/47 県)	○
------	------------------------	---	------	---------------------------------------	---

<条例>

IV-3	がん対策推進条例が制定されている (19/47 県)	○	IV-4	がん対策推進条例制定に向けた動きがある (9/47 県)	-
IV-5	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 執行部発議である (4/47 県)	-	IV-6	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 議員発議である (17/47 県)	-

<計画など>

IV-7	県がん対策推進計画の中間評価がなされている (18/47 県)	-	IV-8	平成24年度中に次期県がん対策推進計画を策定する予定がある (47/47 県)	○
IV-9	次期県がん対策推進計画のアクションプランの策定が予定されている (15/47 県)	-	IV-10	県がん対策に関する年次報告書的な資料が作成され、公開されている (10/47 県)	-
IV-11	がん対策全般に関する年次イベントとしての行事を開催している (17/47 県)	-	IV-12	県のがんの現況に関して、県による独自の調査 (患者満足度調査を除く) を行っている (25/47 県)	-
IV-13	県のがんの現況に関して、県による独自の患者満足度調査を行っている (8/47 県)	-			

<予算>

IV-14	県民のがん対策に関する意見を収集するプロセスがある (21/47 県)	-	IV-15	県民の次年度がん予算に関する意見を収集するプロセスがある (8/47 県)	-
IV-16	がん予算の内容や評価に関して、ウェブなどで県民に情報公開している (15/47 県)	○			

<県議会>

IV-17	がん対策に関する超党派・超会派の議員連盟がある (7/47 県)	-
-------	----------------------------------	---

<患者支援と患者による活動>

IV-18	県の予算による統括相談支援センターを設置している (9/47 県)	-	IV-19	都道府県のウェブサイトや冊子によって患者団体に関する情報提供などの案内を行っている (24/47 県)	-
IV-20	患者サロン、勉強会などを支援する仕組みや予算がある (27/47 県)	-			

<協議会など>

IV-21	がん対策の専門部署名 『 (なし) 』	
IV-22	がん対策推進協議会の開催回数 (2011年度、平均1.3回)・・・	1回
IV-23	がん対策推進協議会の開催予定回数 (2012年度、平均3.0回)・・・	2回
IV-24	がん診療連携協議会の開催回数 (2011年度、平均1.7回)・・・	1回
IV-25	がん対策推進協議会の患者関係委員数 (平均2.3人)	0人 (委員総数17人)

45. 宮崎県

A. 人口（2010年）男女計	1,131,381人
男性	531,473人
女性	599,908人
B. 75歳以上人口の伸び率（2010年～2030年）	140%（26番目の伸び率）
C. 在宅死亡率（2010年）	8.9%（6番目に低い）

I. 死亡率^{*1}〔2010年〕

I-1 がん死亡率

男女計	82.0（ワースト27）
男性	105.5（ワースト31）
女性	61.5（ワースト22）

I-2 がん死亡改善率 ※2006年～2010年の改善率

男女計	1.9%（ワースト5）
男性	4.4%（ワースト9）
女性	-1.3%（ワースト10）

I-3 がん部位別死亡率（胃）

男女計	9.8（ワースト41）
男性	14.2（ワースト41）
女性	6.1（ワースト31）

I-4 がん部位別死亡率（大腸）

男女計	8.9（ワースト44）
男性	11.2（ワースト44）
女性	6.9（ワースト34）

I-5 がん部位別死亡率（肺）

男女計	14.6（ワースト22）
男性	23.3（ワースト25）
女性	7.0（ワースト17）

I-6 がん部位別死亡率（肝臓）

男女計	8.3（ワースト16）
男性	12.8（ワースト19）
女性	4.3（ワースト7）

I-7 がん部位別死亡率（乳房）

女性	9.7（ワースト33）
----	-------------

II. がん検診受診率、喫煙率〔2010年〕

II-1 検診受診率（胃がん）^{*2}

男女計	29.3%（ワースト17）
男性	34.3%（ワースト22）
女性	25.4%（ワースト18）

II-2 検診受診率（肺がん）^{*2}

男女計	20.9%（ワースト12）
男性	22.1%（ワースト11）
女性	19.9%（ワースト15）

II-3 検診受診率（大腸がん）^{*2}

男女計	21.4%（ワースト7）
男性	24.9%（ワースト8）
女性	18.5%（ワースト8）

II-4 検診受診率（乳がん）^{*2}

女性	24.6%（ワースト24）
----	---------------

II-5 検診受診率（子宮がん）^{*3}

女性	23.9%（ワースト18）
----	---------------

II-6 喫煙率

男女計	21.1%（ワースト18）
男性	35.1%（ワースト8）
女性	8.4%（ワースト30）

III. がんの医療資源〔2012年6月現在〕

III-1 がん治療認定医数 ^{*4}	65.4人（ワースト10）
III-2 がん薬物療法専門医数 ^{*4}	2.7人（ワースト8）
III-3 放射線治療認定医数 ^{*4}	3.5人（ワースト13）
III-4 放射線治療認定技師数 ^{*4}	0.0人（ワースト1）
III-5 がん看護の専門看護師数 ^{*4}	1.8人（ワースト24）
III-6 がん化学療法看護の認定看護師数 ^{*4}	7.1人（ワースト29）

^{*1} 75歳未満、年齢調整、人口10万対、^{*2} 40歳以上、^{*3} 20歳以上、^{*4} 人口100万人あたり

Ⅲ-7	がん放射線療法看護の認定看護師数 ⁴	0.0 人 (ワースト 1)
Ⅲ-8	緩和ケアの認定看護師数 ⁴	5.3 人 (ワースト 10)
Ⅲ-9	がん性疼痛看護の認定看護師数 ⁴	1.8 人 (ワースト 6)
Ⅲ-10	訪問看護の認定看護師数 ⁴	0.9 人 (ワースト 13)
Ⅲ-11	ホスピス病床数 ⁴	53.0 病床 (ワースト 37)
Ⅲ-12	がん診療連携拠点病院数 (内訳) 都道府県がん診療連携拠点病院：1 施設、地域がん診療連携拠点病院：2 施設	3 施設

IV. 都道府県庁におけるがん対策の体制についての情報 [2012 年 7 月現在]

※該当するものに「○」をつけています。各項目の()内には、全 47 県中、「○」と回答のあった都道府県の数を記載しています。

<組織>

IV-1	がん対策の専門部署がある (20/47 県)	-	IV-2	がん対策に関する専門ウェブサイト (コーナー) がある (35/47 県)	○
------	------------------------	---	------	---------------------------------------	---

<条例>

IV-3	がん対策推進条例が制定されている (19/47 県)	○	IV-4	がん対策推進条例制定に向けた動きがある (9/47 県)	-
IV-5	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 執行部発議である (4/47 県)	-	IV-6	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 議員発議である (17/47 県)	-

<計画など>

IV-7	県がん対策推進計画の中間評価がなされている (18/47 県)	-	IV-8	平成 24 年度中に次期県がん対策推進計画を策定する予定がある (47/47 県)	○
IV-9	次期県がん対策推進計画のアクションプランの策定が予定されている (15/47 県)	-	IV-10	県がん対策に関する年次報告書的な資料が作成され、公開されている (10/47 県)	-
IV-11	がん対策全般に関する年次イベントとしての行事を開催している (17/47 県)	-	IV-12	県のがんの現況に関して、県による独自の調査 (患者満足度調査を除く) を行っている (25/47 県)	-
IV-13	県のがんの現況に関して、県による独自の患者満足度調査を行っている (8/47 県)	-			

<予算>

IV-14	県民のがん対策に関する意見を収集するプロセスがある (21/47 県)	-	IV-15	県民の次年度がん予算に関する意見を収集するプロセスがある (8/47 県)	-
IV-16	がん予算の内容や評価に関して、ウェブなどで県民に情報公開している (15/47 県)	-			

<県議会>

IV-17	がん対策に関する超党派・超会派の議員連盟がある (7/47 県)	-
-------	----------------------------------	---

<患者支援と患者による活動>

IV-18	県予算による統括相談支援センターを設置している (9/47 県)	-	IV-19	都道府県のウェブサイトや冊子によって患者団体に関する情報提供などの案内を行っている (24/47 県)	-
IV-20	患者サロン、勉強会などを支援する仕組みや予算がある (27/47 県)	○			

<協議会など>

IV-21	がん対策の専門部署名 『 (なし) 』	
IV-22	がん対策推進協議会の開催回数 (2011 年度、平均 1.3 回)・・・	0 回
IV-23	がん対策推進協議会の開催予定回数 (2012 年度、平均 3.0 回)・・・	3 回
IV-24	がん診療連携協議会の開催回数 (2011 年度、平均 1.7 回)・・・	1 回
IV-25	がん対策推進協議会の患者関係委員数 (平均 2.3 人)	1 人 (委員総数 10 人)

46. 鹿児島県

A. 人口（2010年）男女計	1,700,683人
男性	795,367人
女性	905,316人
B. 75歳以上人口の伸び率（2010年～2030年）	123%（44番目の伸び率）
C. 在宅死亡率（2010年）	9.1%（8番目に低い）

I. 死亡率*1[2010年]

I-1 がん死亡率

男女計	83.7（ワースト21）
男性	106.9（ワースト25）
女性	63.0（ワースト15）

I-2 がん死亡改善率 ※2006年～2010年の改善率

男女計	2.2%（ワースト6）
男性	11.0%（ワースト42）
女性	-13.2%（ワースト2）

I-3 がん部位別死亡率（胃）

男女計	9.1（ワースト43）
男性	12.5（ワースト43）
女性	6.0（ワースト33）

I-4 がん部位別死亡率（大腸）

男女計	9.2（ワースト36）
男性	11.3（ワースト42）
女性	7.4（ワースト27）

I-5 がん部位別死亡率（肺）

男女計	13.9（ワースト37）
男性	23.2（ワースト26）
女性	5.7（ワースト38）

I-6 がん部位別死亡率（肝臓）

男女計	8.0（ワースト17）
男性	11.6（ワースト27）
女性	4.7（ワースト3）

I-7 がん部位別死亡率（乳房）

女性	9.6（ワースト36）
----	-------------

II. がん検診受診率、喫煙率 [2010年]

II-1 検診受診率（胃がん）*2

男女計	32.0%（ワースト27）
男性	36.7%（ワースト32）
女性	28.1%（ワースト25）

II-2 検診受診率（肺がん）*2

男女計	28.9%（ワースト39）
男性	30.6%（ワースト40）
女性	27.5%（ワースト37）

II-3 検診受診率（大腸がん）*2

男女計	26.2%（ワースト27）
男性	30.6%（ワースト38）
女性	22.5%（ワースト22）

II-4 検診受診率（乳がん）*2

女性	26.0%（ワースト37）
----	---------------

II-5 検診受診率（子宮がん）*3

女性	26.1%（ワースト33）
----	---------------

II-6 喫煙率

男女計	18.4%（ワースト45）
男性	32.3%（ワースト31）
女性	6.8%（ワースト44）

III. がんの医療資源 [2012年6月現在]

III-1 がん治療認定医数*4	79.4人（ワースト24）
III-2 がん薬物療法専門医数*4	3.5人（ワースト13）
III-3 放射線治療認定医数*4	4.7人（ワースト26）
III-4 放射線治療認定技師数*4	0.0人（ワースト1）
III-5 がん看護の専門看護師数*4	0.0人（ワースト1）
III-6 がん化学療法看護の認定看護師数*4	9.4人（ワースト39）

*1 75歳未満、年齢調整、人口10万対、 *2 40歳以上、 *3 20歳以上、 *4 人口100万人あたり

Ⅲ-7	がん放射線療法看護の認定看護師数 ⁴	0.6人 (ワースト31)
Ⅲ-8	緩和ケアの認定看護師数 ⁴	10.0人 (ワースト32)
Ⅲ-9	がん性疼痛看護の認定看護師数 ⁴	2.9人 (ワースト15)
Ⅲ-10	訪問看護の認定看護師数 ⁴	0.6人 (ワースト7)
Ⅲ-11	ホスピス病床数 ⁴	40.6病床 (ワースト26)
Ⅲ-12	がん診療連携拠点病院数 (内訳) 都道府県がん診療連携拠点病院：1施設、地域がん診療連携拠点病院：8施設	9施設

IV. 都道府県庁におけるがん対策の体制についての情報 [2012年7月現在]

※該当するものに「○」をつけています。各項目の()内には、全47県中、「○」と回答のあった都道府県の数を記載しています。

<組織>

IV-1	がん対策の専門部署がある (20/47 県)	-	IV-2	がん対策に関する専門ウェブサイト (コーナー) がある (35/47 県)	○
------	------------------------	---	------	---------------------------------------	---

<条例>

IV-3	がん対策推進条例が制定されている (19/47 県)	-	IV-4	がん対策推進条例制定に向けた動きがある (9/47 県)	-
IV-5	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 執行部発議である (4/47 県)	-	IV-6	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 議員発議である (17/47 県)	-

<計画など>

IV-7	県がん対策推進計画の中間評価がなされている (18/47 県)	-	IV-8	平成24年度中に次期県がん対策推進計画を策定する予定がある (47/47 県)	○
IV-9	次期県がん対策推進計画のアクションプランの策定が予定されている (15/47 県)	-	IV-10	県がん対策に関する年次報告書的な資料が作成され、公開されている (10/47 県)	-
IV-11	がん対策全般に関する年次イベントとしての行事を開催している (17/47 県)	-	IV-12	県のがんの現況に関して、県による独自の調査 (患者満足度調査を除く) を行っている (25/47 県)	○
IV-13	県のがんの現況に関して、県による独自の患者満足度調査を行っている (8/47 県)	-			

<予算>

IV-14	県民のがん対策に関する意見を収集するプロセスがある (21/47 県)	-	IV-15	県民の次年度がん予算に関する意見を収集するプロセスがある (8/47 県)	-
IV-16	がん予算の内容や評価に関して、ウェブなどで県民に情報公開している (15/47 県)	-			

<県議会>

IV-17	がん対策に関する超党派・超会派の議員連盟がある (7/47 県)	-
-------	----------------------------------	---

<患者支援と患者による活動>

IV-18	県の予算による統括相談支援センターを設置している (9/47 県)	-	IV-19	都道府県のウェブサイトや冊子によって患者団体に関する情報提供などの案内を行っている (24/47 県)	○
IV-20	患者サロン、勉強会などを支援する仕組みや予算がある (27/47 県)	-			

<協議会など>

IV-21	がん対策の専門部署名 『 (なし) 』	
IV-22	がん対策推進協議会の開催回数 (2011年度、平均1.3回)・・・	1回
IV-23	がん対策推進協議会の開催予定回数 (2012年度、平均3.0回)・・・	4回
IV-24	がん診療連携協議会の開催回数 (2011年度、平均1.7回)・・・	1回
IV-25	がん対策推進協議会の患者関係委員数 (平均2.3人)	2人 (委員総数17人)

47. 沖縄県

A. 人口（2010年）男女計	1,385,104人
男性	679,237人
女性	705,867人
B. 75歳以上人口の伸び率（2010年～2030年）	175%（6番目の伸び率）
C. 在宅死亡率（2010年）	11.9%（23番目に低い）

I. 死亡率^{*1} [2010年]

I-1 がん死亡率

男女計	77.3（ワースト44）
男性	96.5（ワースト46）
女性	58.7（ワースト37）

I-2 がん死亡改善率 ※2006年～2010年の改善率

男女計	4.1%（ワースト13）
男性	9.2%（ワースト32）
女性	-4.1%（ワースト4）

I-3 がん部位別死亡率（胃）

男女計	5.6（ワースト47）
男性	8.7（ワースト47）
女性	2.6（ワースト47）

I-4 がん部位別死亡率（大腸）

男女計	12.1（ワースト4）
男性	17.7（ワースト1）
女性	6.5（ワースト36）

I-5 がん部位別死亡率（肺）

男女計	12.2（ワースト46）
男性	18.2（ワースト45）
女性	6.5（ワースト30）

I-6 がん部位別死亡率（肝臓）

男女計	5.8（ワースト42）
男性	9.0（ワースト42）
女性	2.7（ワースト38）

I-7 がん部位別死亡率（乳房）

女性	12.5（ワースト2）
----	-------------

II. がん検診受診率、喫煙率 [2010年]

II-1 検診受診率（胃がん）^{*2}

男女計	29.9%（ワースト19）
男性	32.3%（ワースト11）
女性	27.7%（ワースト23）

II-2 検診受診率（肺がん）^{*2}

男女計	24.4%（ワースト22）
男性	24.4%（ワースト19）
女性	24.5%（ワースト25）

II-3 検診受診率（大腸がん）^{*2}

男女計	22.7%（ワースト11）
男性	24.1%（ワースト7）
女性	21.2%（ワースト18）

II-4 検診受診率（乳がん）^{*2}

女性	29.2%（ワースト41）
----	---------------

II-5 検診受診率（子宮がん）^{*3}

女性	28.9%（ワースト43）
----	---------------

II-6 喫煙率

男女計	20.4%（ワースト24）
男性	32.2%（ワースト32）
女性	9.3%（ワースト19）

III. がんの医療資源 [2012年6月現在]

III-1 がん治療認定医数 ^{*4}	73.6人（ワースト16）
III-2 がん薬物療法専門医数 ^{*4}	1.4人（ワースト3）
III-3 放射線治療認定医数 ^{*4}	2.9人（ワースト4）
III-4 放射線治療認定技師数 ^{*4}	0.0人（ワースト1）
III-5 がん看護の専門看護師数 ^{*4}	0.0人（ワースト1）
III-6 がん化学療法看護の認定看護師数 ^{*4}	2.2人（ワースト1）

^{*1} 75歳未満、年齢調整、人口10万対、^{*2} 40歳以上、^{*3} 20歳以上、^{*4} 人口100万人あたり

Ⅲ-7	がん放射線療法看護の認定看護師数 ⁴	0.0 人 (ワースト 1)
Ⅲ-8	緩和ケアの認定看護師数 ⁴	7.9 人 (ワースト 21)
Ⅲ-9	がん性疼痛看護の認定看護師数 ⁴	0.7 人 (ワースト 2)
Ⅲ-10	訪問看護の認定看護師数 ⁴	0.7 人 (ワースト 9)
Ⅲ-11	ホスピス病床数 ⁴	36.8 病床 (ワースト 23)
Ⅲ-12	がん診療連携拠点病院数 (内訳) 都道府県がん診療連携拠点病院：1 施設、地域がん診療連携拠点病院：2 施設	3 施設

IV. 都道府県庁におけるがん対策の体制についての情報 [2012 年 7 月現在]

※該当するものに「○」をつけています。各項目の()内には、全 47 県中、「○」と回答のあった都道府県の数を記載しています。

<組織>

IV-1	がん対策の専門部署がある (20/47 県)	-	IV-2	がん対策に関する専門ウェブサイト (コーナー) がある (35/47 県)	○
------	------------------------	---	------	---------------------------------------	---

<条例>

IV-3	がん対策推進条例が制定されている (19/47 県)	-	IV-4	がん対策推進条例制定に向けた動きがある (9/47 県)	○
IV-5	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 執行部発議である (4/47 県)	○	IV-6	(がん対策推進条例の制定あるいはそれに向けた動きは) 議員発議である (17/47 県)	-

<計画など>

IV-7	県がん対策推進計画の中間評価がなされている (18/47 県)	○	IV-8	平成 24 年度中(次期)県がん対策推進計画を策定する予定がある (47/47 県)	○
IV-9	次期県がん対策推進計画のアクションプランの策定が予定されている (15/47 県)	-	IV-10	県がん対策に関する年次報告書的な資料が作成され、公開されている (10/47 県)	-
IV-11	がん対策全般に関する年次イベントとしての行事を開催している (17/47 県)	-	IV-12	県のがんの現況に関して、県による独自の調査 (患者満足度調査を除く) を行っている (25/47 県)	○
IV-13	県のがんの現況に関して、県による独自の患者満足度調査を行っている (8/47 県)	-			

<予算>

IV-14	県民のがん対策に関する意見を収集するプロセスがある (21/47 県)	-	IV-15	県民の次年度がん予算に関する意見を収集するプロセスがある (8/47 県)	-
IV-16	がん予算の内容や評価に関して、ウェブなどで県民に情報公開している (15/47 県)	-			

<県議会>

IV-17	がん対策に関する超党派・超会派の議員連盟がある (7/47 県)	-
-------	----------------------------------	---

<患者支援と患者による活動>

IV-18	県の予算による統括相談支援センターを設置している (9/47 県)	○	IV-19	都道府県のウェブサイトや冊子によって患者団体に関する情報提供などの案内を行っている (24/47 県)	○
IV-20	患者サロン、勉強会などを支援する仕組みや予算がある (27/47 県)	○			

<協議会など>

IV-21	がん対策の専門部署名	『 (なし) 』
IV-22	がん対策推進協議会の開催回数 (2011 年度、平均 1.3 回)・・・	0 回
IV-23	がん対策推進協議会の開催予定回数 (2012 年度、平均 3.0 回)・・・	(未定) 回
IV-24	がん診療連携協議会の開催回数 (2011 年度、平均 1.7 回)・・・	4 回
IV-25	がん対策推進協議会の患者関係委員数 (平均 2.3 人)	3 人 (委員総数 14 人)

「がん政策情報センター」は、特定非営利活動法人 日本医療政策機構 市民医療協議会のプロジェクトです。市民医療協議会の活動は、次の方々からご支援をいただいております。ただし活動内容は、市民医療協議会が独自に企画・運営しており、支援者が関与することはありません。

MSD 株式会社、協和発酵キリン株式会社、グラクソ・スミスクライン株式会社、
日本イーライリリー株式会社、Pfizer Inc、 個人 (2012年7月31日現在、50音順)

都道府県別がん対策カルテ 2012

2012年7月31日

発行 特定非営利活動法人 日本医療政策機構
市民医療協議会 がん政策情報センター

発行人 埴岡 健一

編集・構成・装丁 がん政策情報センター プロジェクトスタッフ

がん政策情報センター

<http://ganseisaku.net/>



市民医療協議会
Commission on Citizens and Health

日本医療政策機構
Health and Global Policy Institute